

これは、OpenOffice.org 2.2.1 で書かれたドキュメントです。

X11 (MacOS X で動作する Apple で改良が行われた X-Window System) 上で動いています。

先頃、ようやく α 版が発表された、MacOS X の Aqua 環境ネイティブで動作する OOo も試してみました。

が、日本語入力は可能でも、キャラットの表示が出来なかったり、暫く使っていたら、不意にフリーズしたりと、常用にはちょっと という感じです。

因に、Aqua と Java の API を利用して動く NeoOffice は、筆者のコンピュータで動かない訳ではありません。

まあ、やっとなんげと起動した後、日本語を入力すると、ワンテンポ遅れて文字が表示されるといった具合です。

時折、とんでもなく鈍重になるので (美しい OpenType フォントが使えるという利点も霞んで見えるくらいに!)、こちらは使っていません。

PDF 出力をテストする為の文章です。